

# 夏休みに、これ読んで！

小学4・5・6年生のみなさんへ

2021年7月

多摩市立図書館

もうすぐ待ちに待った夏休み！この夏、図書館がおすすめする本を紹介し<sup>しょうかい</sup>ます♪



『昔はおれと同年<sup>ゆうじょう</sup>だった田中さんとの友情』 柳月美智子／作 早川世詩男／絵

小峰書店 2019年出版 請求記号：91ヤツ

みどり公園が”スケボー<sup>きんし</sup>”に！？おれからスケボーを取ったら、なんにも残<sup>のこ</sup>らないのに。仕方なく花林神社の前の通りでスケボーをするおれたちに、突然<sup>とつぜん</sup>声をかけてきたのは管理<sup>かんり</sup>人のおじいさんで…。小学6年生と80歳のおじいさんの、ふしぎな友<sup>ゆうじょう</sup>情のおはなし。

『11番目の取引』

アリッサ・ホリングスワース／作 もりうちすみこ／訳

鈴木出版 2019年出版 請求記号：92ホリ

おじいちゃんの楽<sup>がっき</sup>器、ルバーブ<sup>めす</sup>が盗<sup>ぬす</sup>まれたー。取り戻<sup>もど</sup>すために必要<sup>ひつよう</sup>なお金は700ドル、期限<sup>きげん</sup>は1ヵ月。主人公サムは、物々交<sup>ぶつぶつ</sup>換<sup>こうかん</sup>やネットショップを使った「取引<sup>ひっし</sup>」で必死<sup>ひつし</sup>にお金を集めます。「11番目の取引」の後、楽<sup>がっき</sup>器を取り戻<sup>もど</sup>すことはできたのでしょうか？アフガニスタン難<sup>なん</sup>民<sup>みん</sup>、12歳<sup>さい</sup>の少年<sup>せうねん</sup>と祖父<sup>そふ</sup>の物語。



『ほんとうの願<sup>ねが</sup>いがかなうとき』

バーバラ・オコーナー／著 中野怜奈／訳

偕成社 2019年出版 請求記号：92オコ

家族<sup>けぞく</sup>の元<sup>もと</sup>を離<sup>はな</sup>れ、おばさん夫婦<sup>ふうふう</sup>と暮<sup>く</sup>らすことになったチャーリー。いなかの町<sup>たくつ</sup>は退屈<sup>たいくつ</sup>で、イライラすることもある。悲<sup>かな</sup>しくなることもある…。そんなチャーリーは、毎日<sup>まいにち</sup>いろんな幸<sup>さいわい</sup>運<sup>うん</sup>のしるしを見つ<sup>み</sup>けては、だれにも秘<sup>ひみつ</sup>密<sup>みつ</sup>で、ある一つ<sup>ひとつ</sup>のこ<sup>こと</sup>を願<sup>ねが</sup>い続<sup>つづ</sup>けていた。

『自由への道 奴<sup>ど</sup>隷<sup>れい</sup>解放<sup>かいほう</sup>に命<sup>いのち</sup>をかけた黒人<sup>くろじん</sup>女性<sup>にょせい</sup>ハリエツト・タブマンの物語』

池田まき子／文 丹地陽子／絵 学研 2019年出版 請求記号：D2タ

1830年代末<sup>ご</sup>のアメリカ。奴<sup>ど</sup>隷<sup>れい</sup>として自由<sup>じゆう</sup>を奪<sup>うば</sup>われ、毎日<sup>まいにち</sup>辛<sup>つらい</sup>い労働<sup>らうどう</sup>をさせられている少女<sup>しょうじょ</sup>がいました。やがて彼女<sup>かのじょ</sup>は奴<sup>ど</sup>隷<sup>れい</sup>主<sup>しゅ</sup>のもとから逃<sup>に</sup>げ出し、秘<sup>ひみつ</sup>密<sup>みつ</sup>組織<sup>そしき</sup>「地下鉄<sup>ちかてつ</sup>道<sup>だう</sup>」のメンバ<sup>メンバー</sup>ーとして、たくさ<sup>たくさん</sup>の奴<sup>ど</sup>隷<sup>れい</sup>を救<sup>すく</sup>い出<sup>だ</sup>します。



『うちにカブトガニがやってきた！？生きて<sup>い</sup>る化石<sup>かせつ</sup>とすごした1年<sup>いちねん</sup>と2ヵ月<sup>にふたつき</sup>』

石井里津子／文 松本麻希／絵 学研 2020年出版 請求記号：48.4

夏休<sup>なつやすみ</sup>みの自由<sup>じゆう</sup>研究<sup>けんきゅう</sup>で、カブトガニの卵<sup>たまご</sup>を孵<sup>ふか</sup>化<sup>か</sup>させることになった家族<sup>けぞく</sup>。海<sup>うみ</sup>から預<sup>あず</sup>かった小<sup>ちひ</sup>さな命<sup>いのち</sup>を、無<sup>む</sup>事<sup>じ</sup>に育<sup>そだ</sup>てること<sup>こと</sup>ができるのか！？カブトガニのふしぎな生<sup>せい</sup>態<sup>たい</sup>について、書<sup>か</sup>かれて<sup>い</sup>るよ。

『なんでもはかれる！単<sup>たん</sup>位の<sup>い</sup>本<sup>ほん</sup>』

石倉ヒロユキ／編著 武藤徹／監修 三浦基弘／監修

岩崎書店 2019年出版 請求記号：42

単<sup>たん</sup>位<sup>い</sup>は、長<sup>なが</sup>さや重<sup>おも</sup>さをはか<sup>くら</sup>ったり、比<sup>くら</sup>べたりするの<sup>の</sup>に便<sup>べん</sup>利<sup>り</sup>なので、色<sup>いろ</sup>々<sup>いろ</sup>なとこ<sup>ところ</sup>で使<sup>つか</sup>われ<sup>て</sup>います。でも「m」や「kg」って、いつ<sup>いつ</sup>ど<sup>ど</sup>のよ<sup>よう</sup>に生<sup>あ</sup>ま<sup>ま</sup>れ<sup>ら</sup>れた<sup>た</sup>ので<sup>で</sup>しょうか。甘<sup>あま</sup>さや辛<sup>から</sup>さを表<sup>あらわ</sup>す単<sup>たん</sup>位<sup>い</sup>がある<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>って本<sup>ほん</sup>当<sup>たう</sup>で<sup>で</sup>しょうか。単<sup>たん</sup>位<sup>い</sup>の世<sup>よ</sup>界<sup>かい</sup>、実<sup>じつ</sup>はと<sup>と</sup>つ<sup>と</sup>も奥<sup>おく</sup>が深<sup>ふか</sup>い<sup>い</sup>ん<sup>ん</sup>です。





なつやす  
夏休みをむかえる  
みなさんへ…

## 夏休みに これ読んで！



これまでの「なつやすみにこれよんで！」の本です。(うらには、この夏のおすすめの本がのっているよ)

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
魔法学校へようこそ <small>まほうがっこう</small>	さとうまきこ／作 高橋由為子／絵	偕成社	2017	91 ㍲
世界一の暗号解読者 (ウィリアム・ウェントンⅠ) <small>あんごうかいどくしゃ</small>	ボビー・ピアーズ／著 堀川志野舞／訳	静山社	2017	92 ㍲7
モルモット・オルガの物語	マイケル・ポンド／作 おおつかのりこ／訳 いたやさとし／絵	PHP研究所	2017	92 ホ
いのちのひろがり	中村桂子／文 松岡達英／絵	福音館書店	2017	46
おれからもうひとりのぼくへ	相川郁恵／作 佐藤真紀子／絵	岩崎書店	2018	91 ㍲1
消えた時間割 <small>じかんわり</small>	西村友里／作 大庭賢哉／絵	学研	2018	91 ニシ
メロンに付いていた手紙	本田有明／文 宮尾和孝／絵	河出書房新社	2018	91 ホ
ねずみのモナと秘密のドア (ハートウッドホテルⅠ) <small>ひみつ</small>	ケイリー・ジョージ／作 久保陽子／訳 高橋和枝／絵	童心社	2018	92 シヨ
リスの森ひっこし大作戦 <small>だいさくせん</small>	リン・レイ・パーキンス／作・絵 斎藤倫子／訳	偕成社	2018	92 ハキ
星を見あげたふたりの夏	シンシア・ロード／著 吉井知代子／訳 丹地陽子／絵	あかね書房	2018	92 ト